

質 疑 回 答 書

業務名：令和8年度 町単 軽井沢町共生社会実現推進事業委託

(令和8年4月20日回答)

番号	質問項目	質疑内容	回答
1	全体	<p>対象となる障がいや社会的障壁について仕様書にはかなり網羅的に挙げられていますが、特に今年度注力されたいテーマ等があればご教示ください。</p>	<p>町として特定の重点テーマを一律に設定しているものではありませんが、事業者が実践可能な知識や意識、技術を習得することで事業運営の現場で活用いただくことを重要視しております。</p> <p>想定される地域の状況や事業者のニーズなどにより、重点的に取り組むことで事業目的の達成に更なる効果が期待できる事項がある場合には、企画提案書にてご提案ください。</p>
2	仕様書P1 3(1)-②	<p>町内の民間事業者の施設や店舗を会場にしたり、講師を依頼する場合、会場利用費用として営業補填をするべきだというお考えなどがありますでしょうか？</p>	<p>施設や店舗を会場として利用する場合、基本的には会場使用料が発生するものと考えます。</p> <p>また、講師を依頼する場合は講師謝礼の支出を想定しております。</p> <p>上記の費用については、いずれも委託料の範囲内でご対応いただくものと認識しております。</p> <p>なお、事業者等への講師依頼にあたって、営業機会の損失を補填することを目的とした支出は、想定しておりません。</p>
3	仕様書P2 3(1)-⑥	<p>3. 業務内容⑥企画・準備内に「各開催時期は当町の特性を鑑み、繁忙期(7～10月)を避けて開催すること」とありますが、これは必須条件でしょうか。例えば体温調節が難しい、軽度の感染症から重症となるリスクのある重度心身障害当事者の出席を依頼する場合、4～6月、9～10月等、極度に暑くなく、寒くない時期が推奨され、11月以降の軽井沢では当事者帯同による事業実施が一部難しくなる可能性が見込まれます。</p>	<p>開催時期については、町内事業者が参加しやすい時期として、一般的な繁忙期(7月～10月)を避けることを基本的な考え方として設定したものです。</p> <p>一方で本事業の目的達成にあたっては、参加対象者や講師などの運営関係者の特性や安全性、参加しやすさへの配慮も重要であると認識しております。</p> <p>そのため、事業目的の達成に向け、より適切な開催時期の設定や開催方法がある場合には、柔軟に検討することは可能と考え</p>

			ておりますので、企画提案書にてご提案ください。
--	--	--	-------------------------